

## 平成22年3月期 第3四半期決算短信

平成22年2月10日

上場会社名 名鉄運輸株式会社  
 コード番号 9077 URL <http://www.meitetsuunyu.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役財務統括  
 四半期報告書提出予定日 平成22年2月12日  
 配当支払開始予定日 —

(氏名) 米原 浩一  
 (氏名) 河原 英穂

TEL 052-935-5721

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年3月期第3四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第3四半期	61,043	△12.4	2,688	184.4	2,466	293.6	1,725	—
21年3月期第3四半期	69,661	—	945	—	626	—	△1,475	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第3四半期	70.96	—
21年3月期第3四半期	△60.65	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第3四半期	74,199	7,408	10.0	304.76
21年3月期	74,641	5,720	7.7	235.27

(参考) 自己資本 22年3月期第3四半期 7,408百万円 21年3月期 5,720百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
22年3月期	—	0.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	80,000	△10.7	2,100	101.6	1,800	183.4	1,400	—	57.58

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】「4. その他」をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第3四半期 24,402,991株 21年3月期 24,402,991株

② 期末自己株式数 22年3月期第3四半期 93,206株 21年3月期 90,145株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第3四半期 24,311,647株 21年3月期第3四半期 24,321,032株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

なお、上記予想に関する事項については、4ページ【定性的情報・財務諸表等】「3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ・ 定性的情報・財務諸表等

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出の増加や在庫調整の進捗に伴う生産増加により緩やかな回復基調にあるものの、依然として設備投資の低迷や厳しい雇用・所得環境が続いており、景気の自律的な回復感には乏しい状況にあります。こうした景況を受け物流業界では、国内貨物輸送量が40年前と同水準に落ち込む厳しい事業環境が続きました。

このような状況の中、当社グループでは営業力を強化し、大手荷主への販路拡大による物量の確保や新規荷主獲得に努めるとともに、流通事業においては保管面積拡大に向けての販売強化や新規顧客開拓に積極的に取り組みました。また、関係会社を含めたグループ一体となった営業活動を推進し、グループ営業を強化し営業ネットワークの最適化を図りました。しかしながら、個人宛宅配事業の縮小や物量の減少などから、全般的には前年実績を確保するまでには至りませんでした。

一方、経費面では運行効率の適正化を図るとともに、人件費の削減、軽油価格の沈静化による燃料費の減少も含め、鋭意諸経費の圧縮と効率化に努めました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、前期比12.4%減の61,043百万円となりましたものの、諸経費の削減などにより、営業利益は前期に比べ1,743百万円増の2,688百万円となりました。

また、特別損失が前年同期に比べて806百万円減少したことなどが寄与し、四半期純利益は1,725百万円を確保することができました。

(セグメントの状況)

当社グループは、輸送貨物事業を主力とする総合物流事業を展開しているため、事業のセグメント情報は記載しておりません。

当第3四半期連結累計期間における部門別売上高は次のとおりです。

(単位：百万円)

部 門	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	比較増減	増減比率(%)
貨物自動車運送部門	60,208	52,198	△8,009	△13.3
航空利用運送部門	7,088	6,581	△507	△7.2
流通部門	2,364	2,264	△99	△4.2
合 計	69,661	61,043	△8,617	△12.4

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

[資産の部]

流動資産は、前連結会計年度末に比べて5.3%増加し、13,912百万円となりました。これは、受取手形及び営業未収入金が542百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて1.9%減少し、60,286百万円となりました。これは、減価償却費の計上等により有形固定資産が765百万円、無形固定資産が96百万円それぞれ減少したことなどによります。

この結果、当第3四半期末の総資産は、前連結会計年度末に比べて442百万円減少し、74,199百万円となりました。

[負債の部]

流動負債は、前連結会計年度末に比べて1.5%増加し、29,132百万円となりました。これは、短期借入金が2,381百万円減少したのに対し、1年内返済予定の長期借入金が1,896百万円、支払手形及び営業未払金が668百万円それぞれ増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて6.4%減少し、37,657百万円となりました。これは、長期借入金が2,030百万円減少したことなどによります。

この結果、当第3四半期末の負債合計は、前連結会計年度末に比べて2,130百万円減少し、66,790百万円となりました。

[純資産の部]

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて29.5%増加し、7,408百万円となりました。これは、主として利益剰余金が1,736百万円増加したことなどによります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

厳しい経営環境が継続するものと予想される中、当社グループでは新中期経営計画に基づき、引き続き経営の効率化に努めてまいりますが、業績動向については一層不透明な状況であると見込まれるため、現時点では平成21年11月11日発表の通期の業績予想に変更はありません。

なお、今後、業績予想に大きな変化がある場合には適時に開示してまいります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第3四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】  
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	215	248
受取手形及び営業未収入金	12,270	11,727
有価証券	2	2
貯蔵品	163	168
繰延税金資産	50	161
その他	1,269	960
貸倒引当金	△58	△51
流動資産合計	13,912	13,217
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	34,200	34,417
減価償却累計額	△21,275	△20,881
建物及び構築物（純額）	12,924	13,536
機械装置及び運搬具	18,110	17,896
減価償却累計額	△12,956	△12,972
機械装置及び運搬具（純額）	5,153	4,923
土地	35,666	35,842
リース資産	828	828
減価償却累計額	△262	△140
リース資産（純額）	566	688
建設仮勘定	30	86
その他	1,186	1,233
減価償却累計額	△940	△957
その他（純額）	245	276
有形固定資産合計	54,587	55,353
無形固定資産		
リース資産	287	355
その他	438	467
無形固定資産合計	726	822
投資その他の資産		
投資有価証券	2,256	2,380
長期貸付金	83	84
繰延税金資産	238	226
その他	2,507	2,764
貸倒引当金	△114	△208
投資その他の資産合計	4,972	5,247
固定資産合計	60,286	61,424
資産合計	74,199	74,641

(単位：百万円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	7,773	7,104
短期借入金	8,705	11,086
1年内返済予定の長期借入金	7,825	5,928
1年内償還予定の社債	50	50
リース債務	252	250
未払法人税等	351	398
繰延税金負債	0	0
賞与引当金	32	172
その他	4,142	3,717
流動負債合計	29,132	28,708
固定負債		
社債	25	50
長期借入金	27,588	29,618
リース債務	657	849
繰延税金負債	1,239	1,367
退職給付引当金	4,715	4,690
役員退職慰労引当金	91	122
再評価に係る繰延税金負債	2,724	2,789
負ののれん	12	18
その他	603	706
固定負債合計	37,657	40,212
負債合計	66,790	68,920
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,065	2,065
資本剰余金	1,534	1,534
利益剰余金	3,507	1,770
自己株式	△18	△18
株主資本合計	7,089	5,353
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	296	363
繰延ヘッジ損益	△0	△0
土地再評価差額金	23	4
評価・換算差額等合計	318	366
少数株主持分	0	0
純資産合計	7,408	5,720
負債純資産合計	74,199	74,641

(2) 【四半期連結損益計算書】  
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	69,661	61,043
売上原価	66,167	55,914
売上総利益	3,493	5,129
販売費及び一般管理費		
人件費	1,400	1,372
施設使用料	426	379
その他	720	689
販売費及び一般管理費合計	2,547	2,440
営業利益	945	2,688
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	57	44
持分法による投資利益	—	2
受取手数料	54	49
その他	104	175
営業外収益合計	218	274
営業外費用		
支払利息	478	473
持分法による投資損失	34	—
その他	23	23
営業外費用合計	537	497
経常利益	626	2,466
特別利益		
前期損益修正益	33	5
固定資産売却益	51	140
受取保険金	—	67
その他	27	47
特別利益合計	112	261
特別損失		
前期損益修正損	87	2
固定資産処分損	129	121
減損損失	888	151
固定資産臨時償却費	—	94
退職給付費用	117	—
投資有価証券評価損	—	94
その他	67	19
特別損失合計	1,290	483
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△550	2,244
法人税、住民税及び事業税	276	599
法人税等調整額	647	△80
法人税等合計	924	519
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△0	0
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,475	1,725

## (3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△550	2,244
減価償却費	1,780	1,915
減損損失	888	151
固定資産臨時償却費	—	94
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△52	△88
賞与引当金の増減額(△は減少)	△217	△139
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△33	25
受取利息及び受取配当金	△59	△46
支払利息	478	473
持分法による投資損益(△は益)	34	△2
固定資産除却損	25	50
固定資産売却損益(△は益)	34	△127
投資有価証券評価損益(△は益)	—	94
受取保険金	—	△67
売上債権の増減額(△は増加)	486	△448
仕入債務の増減額(△は減少)	△52	668
その他	△195	△252
小計	2,567	4,544
利息及び配当金の受取額	62	46
利息の支払額	△485	△470
保険金の受取額	—	67
法人税等の支払額	△312	△545
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,831	3,641
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△4,352	△1,365
有形固定資産の売却による収入	166	290
無形固定資産の取得による支出	△25	△19
投資有価証券の取得による支出	△20	△18
投資有価証券の売却による収入	0	—
貸付けによる支出	△1	△4
貸付金の回収による収入	3	5
その他	207	164
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,022	△946
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,298	△2,381
長期借入れによる収入	7,180	2,385
長期借入金の返済による支出	△6,265	△2,518
リース債務の返済による支出	△122	△189
少数株主への配当金の支払額	△0	—
その他	△59	△31
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,032	△2,736
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△158	△40
現金及び現金同等物の期首残高	401	250
現金及び現金同等物の四半期末残高	242	209



(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。